

## 自由進度学習で学ぶ姿を観ていただきました

みなさん、こんにちは。

本校では、一昨年度から自由進度学習に取り組んでいます。今年度になって、県内外の教育委員会や先生方から、自由進度学習で児童が学ぶ様子を視察してほしいという要望が増えてきました。

そのため、初の試みとして、6月22～29日を自由進度学習視察週間とし、視察を受け入れました。廿日市市内外の先生方をはじめ、廿日市市教育委員会、広島県教育委員会、安芸高田市教育委員会、箕面市（大阪府）教育委員会、美祢市（山口県）教育委員会、そして29日には文部科学省からも6名の方が来られ、2年生と6年生が学ぶ姿を観ていただきました。



参観していただいた方々からは大変多くの感想をいただきました。本稿では、その極々一部ですが、子どもたちの様子について言及されたものをご紹介します。

○より自然に学びに向かい続ける子どもたちの姿が見られてホッとしました。

○子どもたちが生き生きと学習している姿がとても素敵でした。

○子どもたち一人一人が一生懸命学びに向かう姿がすばらしかったです。感激しました。まさに「主体的に学習に取り組む態度」だと感じました。

○どの子も自分の課題に向き合い、粘り強く取り組んでいました。

○45分間（1時間）フルに頭を働かせて学んでいることがよく分かりました。

○それぞれの子どもが自分のやるべきことに責任を持って取り組んでいる様子がうかがえました。「自分のペースで進められて分かりやすい」との子どもの声も聞けました。

○とても楽しそうに学習をしていた表情が印象的でした。どの子に聞いても自由進度学習は楽しいと答えてくれました。理由は「自分のペースでできるから」がほとんどでした。

○一番強く感じたのは、「分からない」「教えて」が遠慮なく言える場の雰囲気があったことです。「これどうやるの」や「教えて」という場面が多くありました。

○コミュニケーションが自然に発生する様子が見てとれて、学び+αのある学びのスタイルがあると思いました。



○小学2年生が自己選択・自己決定しながら学習課題に向き合い、学習を自分のペースで進めていました。子どもたちが仲間との対話を通して学んでいる姿が印象的でした。



○6年生の児童の自己調整能力に大変驚くと同時に、これまでの積み上げの成果であると思いました。子どもたちが自分事として学びを進めており、自由進度学習の良さを子供の姿を通して学ぶことができました。

○子どもたちが授業のタイムマネジメントを自分でしている姿がとても印象的でした。互いに教え合い、助け合いながらステキな学び方をしているなと思いました。



○授業づくりもですが、それを支えている学級づくり、そして、学校全体として取り組む姿も大変勉強になりました。

○宮園小の子どもたち、自由進度学習の様子は想像していた以上のものでした。本校の他の教師にも見せたいです。

○1時間の授業の中の子どもたちの姿に、「自分を育て みんなで学ぶ（学校教育目標）」が具体的な姿となって表れていると感じました。

令和4年7月4日 校長 中谷 一志